

『長野県上田千曲高等学校定時制課程 機械科のグランドデザイン』

「意欲」を持つすべての人に開かれた「学びの場」

<本校定時制の目標>

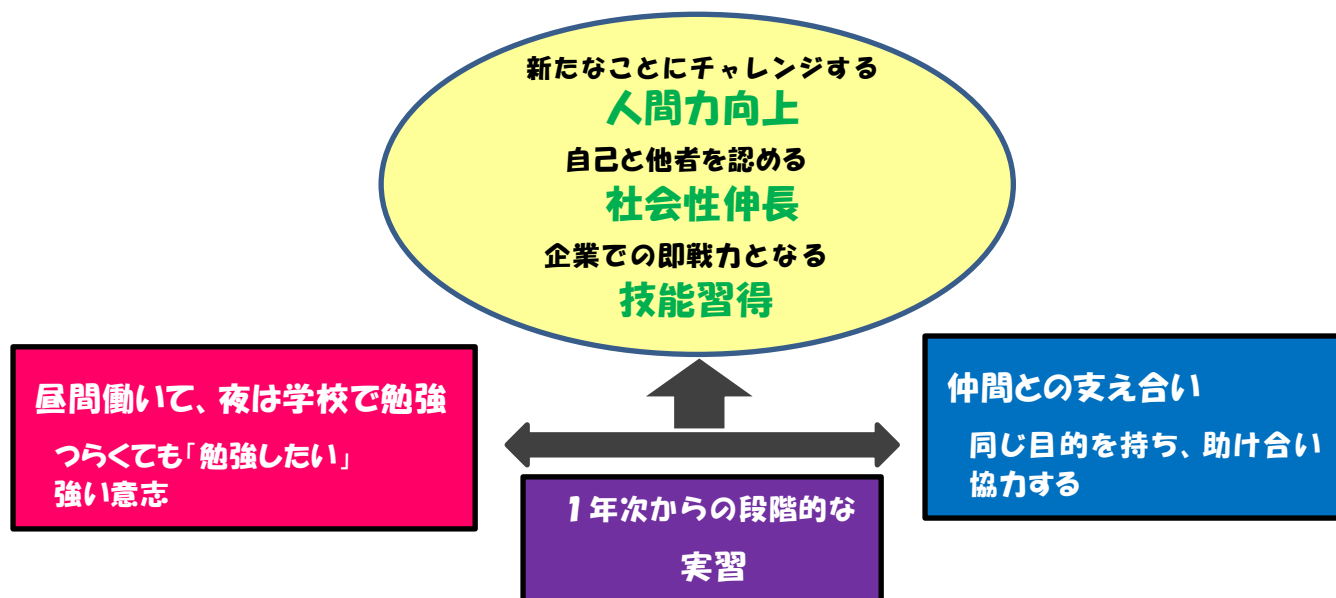
「働きながら学ぶ」ことへの強い意志と堅い信念を培い、工業技術の基礎知識・技術を習得させ、社会に有為な形成者を育成する。

- (1) 多様化する生徒を深く理解し、一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな教育活動を行う。
- (2) 自己実現に向けてキャリア教育を充実させ、豊かな人間性を育み、生きる力を育てる。
- (3) 人権を尊重し、自己効力感を持たせ、いじめや体罰のない安全・安心な学校をつくる。

○働きながら「ものづくり」を学ぶ

- ・工業技術が我が国の発展を支えてきた歴史を知る。
- ・工業技術の現代社会への貢献を知る。

その基礎である普通教科の重要性を理解
企業で認められる基礎知識・技術の習得



○「ものづくり」を通じた学び

機械加工技能を学ぶためには、すべての学びが無駄なく関連し合っていることを知る。
機械加工の基礎である、旋盤・測定では技能検定3級程度の技能習得を目指す。

○学び直しと基礎学力の定着

少人数でのきめ細やかな授業により、4年間を有効に利用して個々に応じた学び直しと基礎学力の定着を目指す。生活体験文や、生徒会誌「雑草」原稿作成を通し、語る力を育成。
授業外の個別指導にも対応。

○探究活動を通じた社会的自立

「総合的な探究の時間」では課題研究活動を行い、その内容・成果の発表を通して社会的自立を目指す。

○地元企業との連携

地元企業と連携し、見学や体験などを通して企業理解を進める。

○待っています

- ・働きながら学ぶことを考えている人
- ・「ものづくり」に興味がある人
- ・機械加工の技能を身につけたいと考えている人
- ・小規模の落ち着いた環境での学習を希望する人